

地球社会の複合的諸問題への応答

Responses to the Multiple Problems in the Planetary Society

日時 2018年12月8日(土) 10:00～18:00

会場 中央大学駿河台記念館670号室

プログラム

10:00～10:10	挨拶 開会挨拶	福原 紀彦 中央大学学長・法務研究科教授 西海 真樹 中央大学社会科学研究所長・法学部教授
10:10～10:40	基調報告「“惑星／地球／社会”の複合的諸問題への応答に向けて」	新原 道信 中央大学文学部教授
10:40～12:10	Session 1「地球社会のジレンマに応答する“臨場・臨床の智”に向けて」	座長 宮野 勝 中央大学文学部教授 報告 1「「非常事態」を名付け直す ——国境地域における危機と“臨場・臨床の智”」 鈴木 鉄忠 共愛学園前橋国際大学国際社会学部専任講師 報告 2「移動性と領域性のジレンマを超えて ——コミュニティ研究における時間・場所・身体——」 阪口 毅 立教大学コミュニティ福祉学部助教 コメンテーター 矢澤 修次郎 一橋大学・成城大学名誉教授
12:10～13:10	休憩	
13:10～14:40	Session 2「分断と虚偽に対抗しうる相互理解と相互信頼の醸成に向けて」	座長 鳴子 博子 中央大学経済学部教授 報告 1「情報の読み飛ばしと世論調査の提示が情報探索と争点知識に及ぼす影響」 安野 智子 中央大学文学部教授 報告 2「政治家信頼・不信理由の探索」 宮野 勝 中央大学文学部教授 コメンテーター 前田 幸男 東京大学大学院情報学環教授
14:40～15:00	コヒレブレイク	
15:00～16:30	Session 3「文化・政治の新しい秩序の構築に向けて」	座長 新原 道信 中央大学文学部教授 報告 1「文化多様性からみた日本の少数言語」 西海 真樹 中央大学法学部教授 報告 2「ルソーの『ポーランド統治論』から見たヨーロッパ政治秩序 ——ポーランドとフランスの拒否権を対比して——」 鳴子 博子 中央大学経済学部教授 コメンテーター 建石 真公子 法政大学法学部教授
16:30～16:45	休憩	
16:45～17:55	総括討論	座長 新原 道信 中央大学文学部教授 討論者 野宮 大志郎 中央大学文学部教授 天田 城介 中央大学文学部教授 宮野 勝 中央大学文学部教授 鳴子 博子 中央大学経済学部教授 総括 宮野 勝 中央大学文学部教授
17:55～	閉会挨拶	秋山 嘉 中央大学人文科学研究科長・法学部教授